

夫婦寝室、トイレ、洗面所の広さを考える

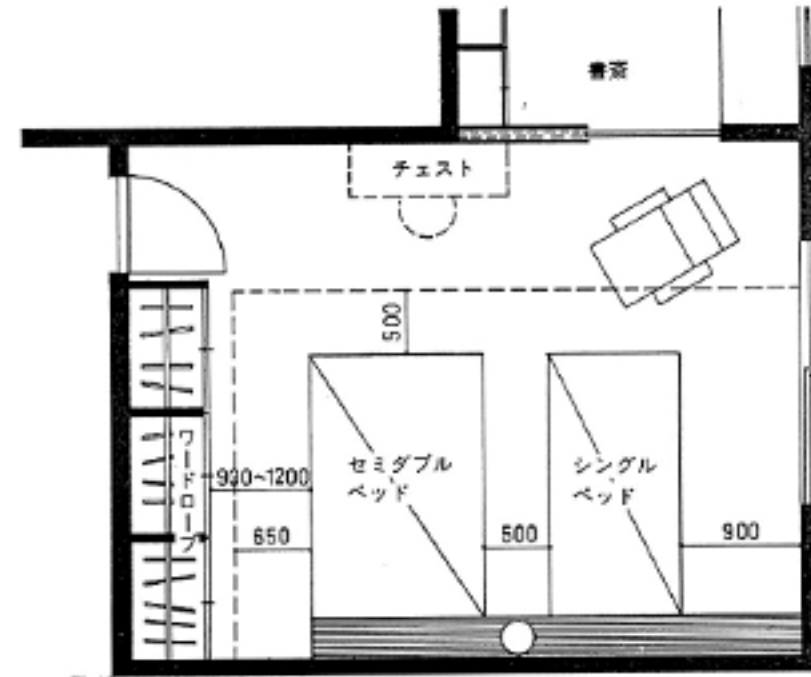
図・文/本多和夫

今回は、夫婦寝室と浴室、洗面、トイレの広さがテーマです。それぞれの最低限、あるいは適切な広さを考えてみました。

夫婦寝室の広さの考え方

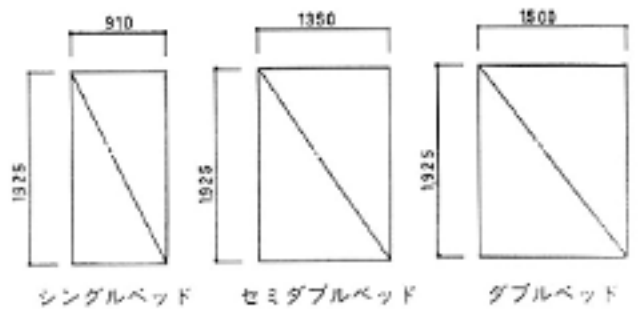
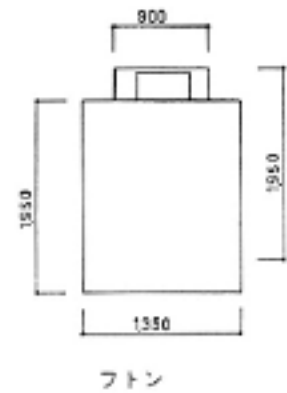
夫婦の寝室には東側に窓があったら理想的です。朝日が入って目覚めやすいです。また、寝室には書斎を隣接させておくのがいいでしょう。本類や小物を収納できます。家族から離れたひとりの時間は意外とほしいものです。

収納は、最近洋服などをたくさん持っている人が多いので、2人で3〜4畳のフロアセットが必要です。



●シングルベッドとセミダブルベッドを置いた夫婦寝室の列。

ベッド（ダブルサイズ）を入れる場合は15間×2間の6畳大が最小寸法となります。これにウォークインクローゼットと書斎を付けるのが快適です。和室にフutonで寝る場合は3.1畳四方で納りますが、寝ている人を起こさずに出入りするには8畳は必要です。



●寝具の最小寸法
ベッドの場合は、ベッドメイキングのため、壁から10cm以上離す。

●和室の最小寸法
最低で3.1畳四方あればよいが、8畳あるとゆったりする。寝ている人を邪魔せずに入出入りできる。図は8畳。

●洋室の最小寸法
ウォークインクローゼットと書斎を隣接させると寝室はすっきりする。

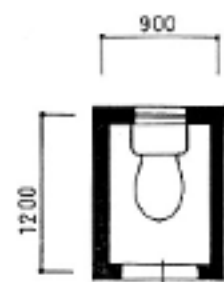
トイレ、洗面所の広さの考え方

●トイレ

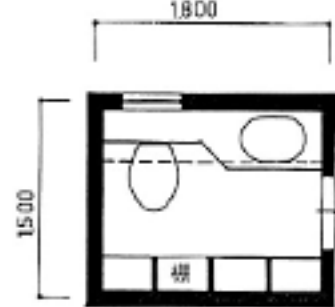
トイレの最小寸法は900×1200mmです。広いほど気持ちよく取り回しができることとなります。

●洗面所

単独で設けられる洗面所は、洗面機などが回ります。

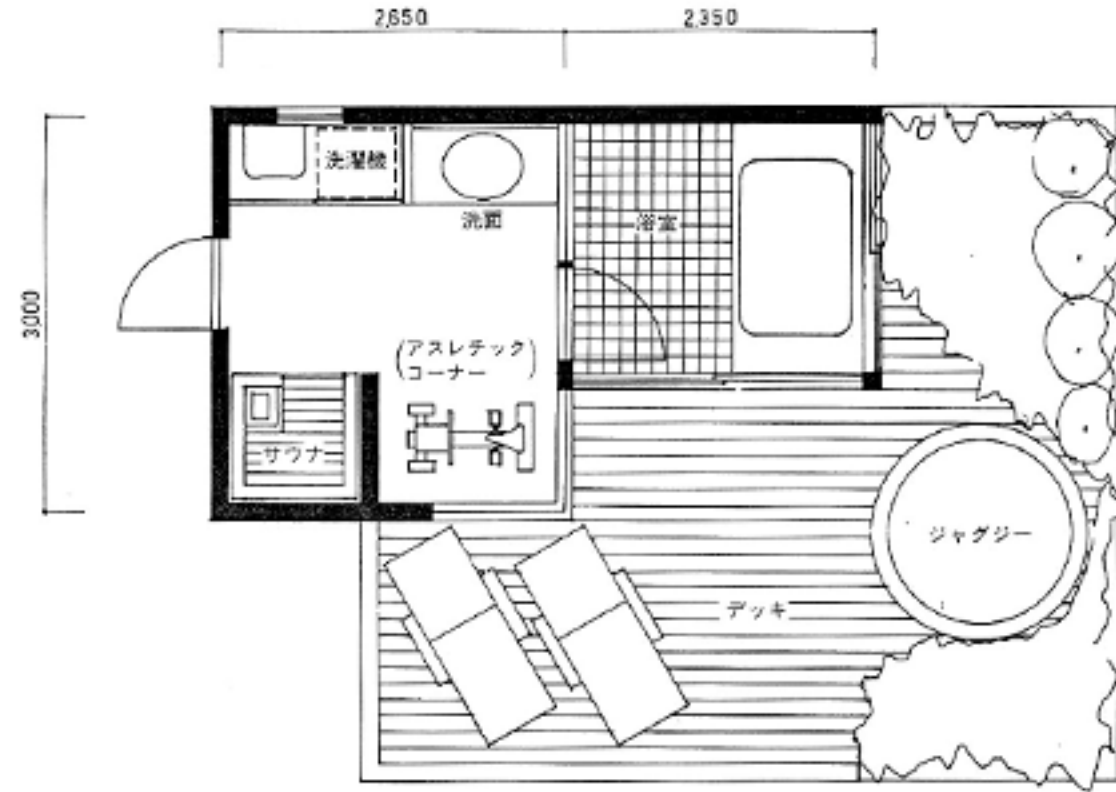


●トイレの最小寸法



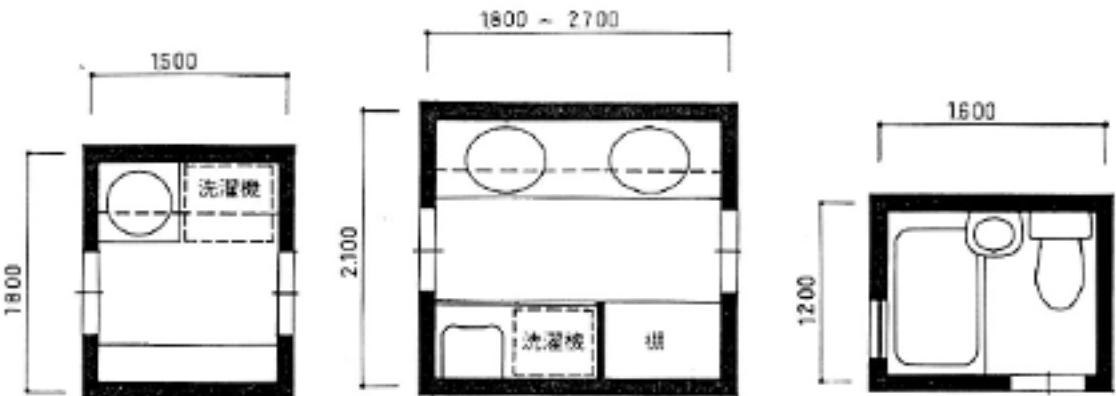
●余裕のトイレ

化粧（洗面）台を設けたトイレ。本やリネン、ホビーなどの小物を収納する棚を設けることで使いやすくなる。



●これからの洗面、浴室例

サウナやトレーニングマシンで心身ともにリフレッシュ。緑がいっぱいのデッキではジャグジーとデッキチェアでリゾート気分。こうなると1日中使える場として北側から東南の快適位置へ。前回の食堂も東向きがベストとしたので、階を上げて…



●洗面+脱衣+洗濯

浴室と隣接させるとともに、壁面収納をタップリとるとよい。

●洗面所+洗濯室

洗濯機を使わない時は扉をしめてスッキリと収納。使う時はフルオープン。洗面器は2個あると朝シャンをしても不満は出ない。

●ユニットバス

浴室、洗面、トイレの機能をワンルームにまとめてある。2階などのサブ的な浴室として使うとよいようだ。防水もしっかりしているの…